

7. マルチメディア利用の支援体制

マルチメディア利用のための支援センターは64.1%、マルチメディア利用に関する全学レベルの委員会組織は73.5%の機関に設けられている。いずれについても、ここ4年の間に設置する機関が増えてはいるが（図7-1）、逆に「設置を予定している」機関は年々減少しており今後こうした組織やセンターを設置する機関が増大していくとは考えにくい。こうした全学的な委員会を設置し、全学を挙げてIT化を推進していこうとする機関とそうではない機関とはすでにある程度明確になっているということであろう。

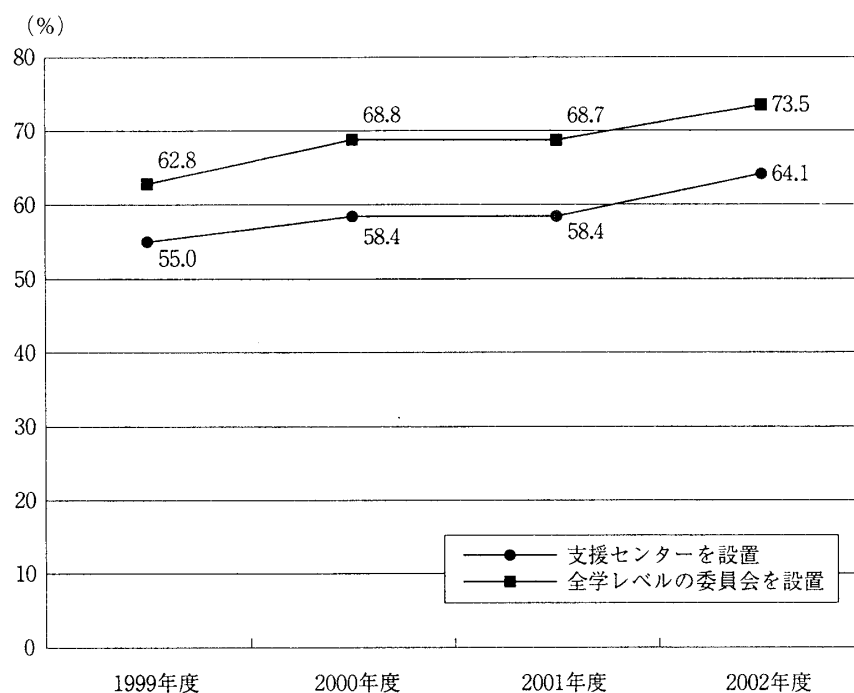


図7-1. 支援センターや委員会の設置状況

次に、こうした委員会における過去1年間の審議事項についてみてみよう（図7-2）。委員会で最もよく審議されているのは、「ネットワーク・セキュリティ」の問題である。今日ではコンピュータ・ウイルスによる被害は一般家庭だけではなく、企業や大学などをも直撃するが、こうした背景を受けてか、「よく審議する」に「時々審議する」を加えると、9割近くの委員会において審議されている。次いで「機器・設備の選定」が多く8割程度の機関の委員会において審議されている。一方、あまり審議されていないのが、「マルチメディアの遠隔教育利用の問題」と「マルチメディア利用に関するファカルティ・ディベロップメント」であり、いずれも「よく審議する」に「時々審議する」を加えても4割に届かない。マルチメディアの教育利用が進むにつれてこうした審議事項も今後重要性を帯びてくるだろうが、問題が浮上するほどにはマルチメディアを利用する教員層が広がっていないということのあらわれであろう。

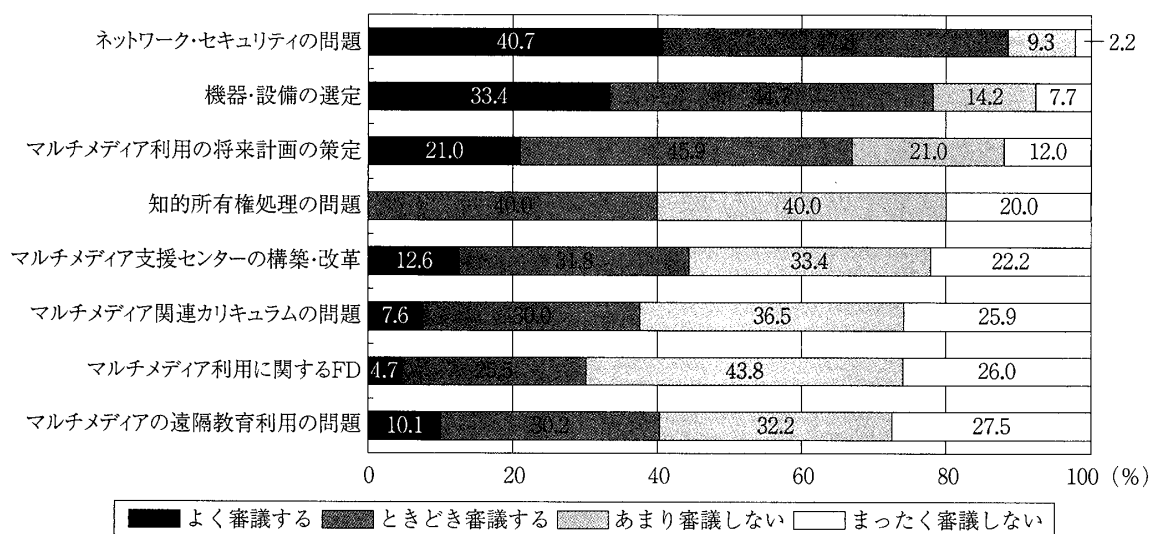


図 7-2. 委員会での審議事項

一方、支援センターの業務内容についてはどうだろうか（図 7-3）。「コンピュータ室の開放・管理」と、「ネットワークの管理」は 8 割以上で「積極的に」行われている。次によく行われているのが「メールアドレス発行時の講習」と「マルチメディア機器の利用相談」であり、「積極的に実施している」機関に「ある程度実施している」機関をあわせると、7 割を超している。ここ数年で特に増えてきたのがこのマルチメディアの利用相談で、2000 年度調査時には、積極的に実施している機関は 24%、ある程度実施が 46% であった。

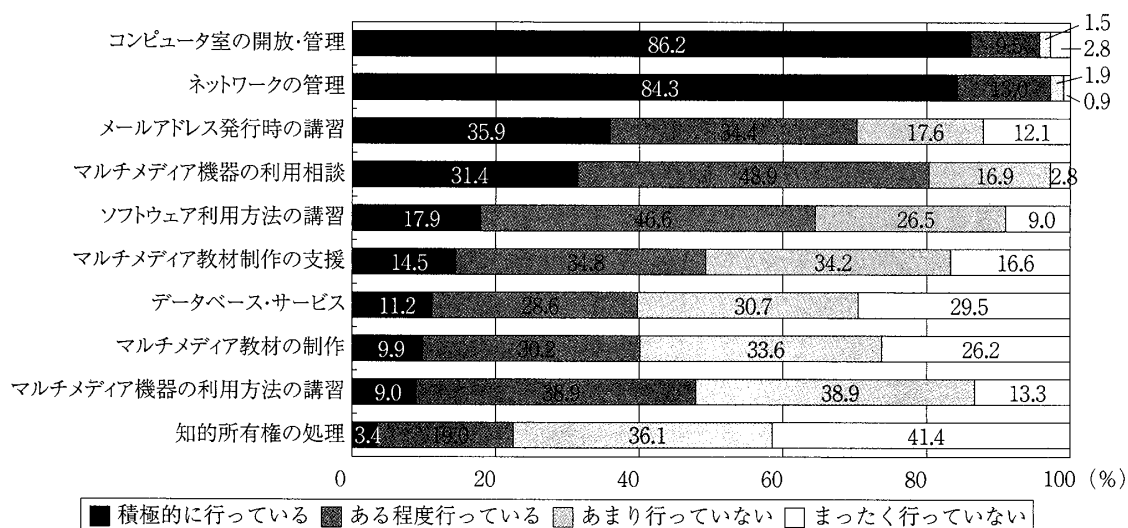


図 7-3. 支援センターの業務内容

ネットワークとコンピュータ室そのものの管理が主たる業務であること自体に変化はないが、業務内容として実施している内容はほぼすべての項目で増加している。マルチメディアの利用層が増えるに伴い、支援センターの業務内容が多様化してきたことがうかがえる。しかしながらより細かくみると、こうした「支援」を「積極的に」実施している機関はそれほど多い

わけではない。マルチメディア教材の制作支援も実施率でみると、2000年度の44.5%から49.2%へと増加はしているものの、「積極的に」実施している機関は2002年度調査においてもまだ14.5%である。支援センターにおける常勤・非常勤の教員、事務職員、技術職員すべてを合計したスタッフの人数の最頻値が6人であることを考えると複雑化するネットワークやコンピュータなどの管理そのもので手一杯であり、空いた少ない時間でマルチメディア機器利用の相談にのったり、マルチメディア教材制作の支援を行っているという現状は容易に推察できる。スタッフの人数は2000年度調査時点では最頻値が4人であったことから考えれば、全体的に増加傾向を示すものではあるが、業務の多様化を考えると、十分な人数であるとはいえない。

表7-1. 学内組織（マルチメディア・センターなど）の組織的支援

(%)

| | 4 年制 大 学 | | | | 短大 | 高専 |
|--|-------------|----|----|--|----|----|
| | 国立 | 公立 | 私立 | | | |

学内組織（マルチメディア・センターなど）の組織的支援

| | | | | | | |
|-------------|------|------|------|------|------|------|
| よく行われている | 7.7 | 5.3 | 3.2 | 8.8 | 5.3 | 3.7 |
| ある程度行われている | 26.8 | 19.3 | 15.9 | 30.5 | 12.3 | 25.9 |
| あまり行われていない | 27.1 | 35.8 | 19.0 | 24.9 | 20.1 | 35.2 |
| まったく行われていない | 38.3 | 39.5 | 61.9 | 35.7 | 62.3 | 35.2 |

部局内の担当教職員の支援

| | | | | | | |
|-------------|------|------|------|------|------|------|
| よく行われている | 7.2 | 7.0 | 3.2 | 7.6 | 5.9 | 1.9 |
| ある程度行われている | 32.4 | 24.0 | 27.4 | 35.9 | 25.8 | 38.9 |
| あまり行われていない | 29.7 | 35.1 | 21.0 | 28.8 | 24.1 | 31.5 |
| まったく行われていない | 30.6 | 33.9 | 48.4 | 27.7 | 44.3 | 27.8 |

ボランティア教員の支援

| | | | | | | |
|-------------|------|------|------|------|------|------|
| よく行われている | 5.5 | 7.0 | 1.6 | 5.2 | 5.1 | 1.9 |
| ある程度行われている | 30.5 | 31.8 | 28.6 | 30.4 | 19.4 | 42.6 |
| あまり行われていない | 32.2 | 33.5 | 30.2 | 31.9 | 25.6 | 25.9 |
| まったく行われていない | 31.8 | 27.7 | 39.7 | 32.5 | 49.9 | 29.6 |

ボランティア学生の支援

| | | | | | | |
|-------------|------|------|------|------|------|------|
| よく行われている | 3.2 | 3.3 | 1.6 | 3.2 | 1.1 | 1.9 |
| ある程度行われている | 21.9 | 28.9 | 12.9 | 20.1 | 6.2 | 14.8 |
| あまり行われていない | 34.6 | 36.0 | 30.6 | 34.6 | 26.4 | 33.3 |
| まったく行われていない | 40.3 | 31.8 | 54.8 | 42.1 | 66.3 | 50.0 |

民間企業などへの外注

| | | | | | | |
|-------------|------|------|------|------|------|------|
| よく行われている | 2.1 | 1.7 | 0.0 | 2.4 | 2.0 | 1.9 |
| ある程度行われている | 13.2 | 11.6 | 7.9 | 14.1 | 9.3 | 11.1 |
| あまり行われていない | 30.8 | 36.8 | 19.0 | 29.8 | 22.8 | 29.6 |
| まったく行われていない | 53.9 | 50.0 | 73.0 | 53.7 | 65.9 | 57.4 |

教員がマルチメディア教材を自作する際の支援のあり方についてみると（表 7-1）、マルチメディア・センターなどの学内組織による組織的支援は、「まったく行われていない」と回答する機関が多い。ボランティア教員の支援の方が組織的支援よりもよく行われているという現状は一部の「コンピュータに詳しい」教員に負担が偏っていることを示唆するものである。

支援センターそのものは多くの機関で設置されるようになってはいるが、業務内容の多様化にみあうだけの人員をどう確保していくかが課題であろう。

（田口真奈）